

(一社)北海道商工会議所連合会
中小企業景況調査報告書

第178回 調査概要

・調査対象期間 : 2025年4～6月期 実績
2025年7～9月期 見通し
・回答数 : 364社
・発行日 : 2025年 7月 28日

今期業況・来期見通し

道内景気は緩やかに持ち直し。インバウンドによる復調の声がある一方で、賃金アップに耐えられず、収益悪化・人材確保に苦慮する声が増えている。また、米国関税の先行き不透明感に懸念を示す。

■主なコメント

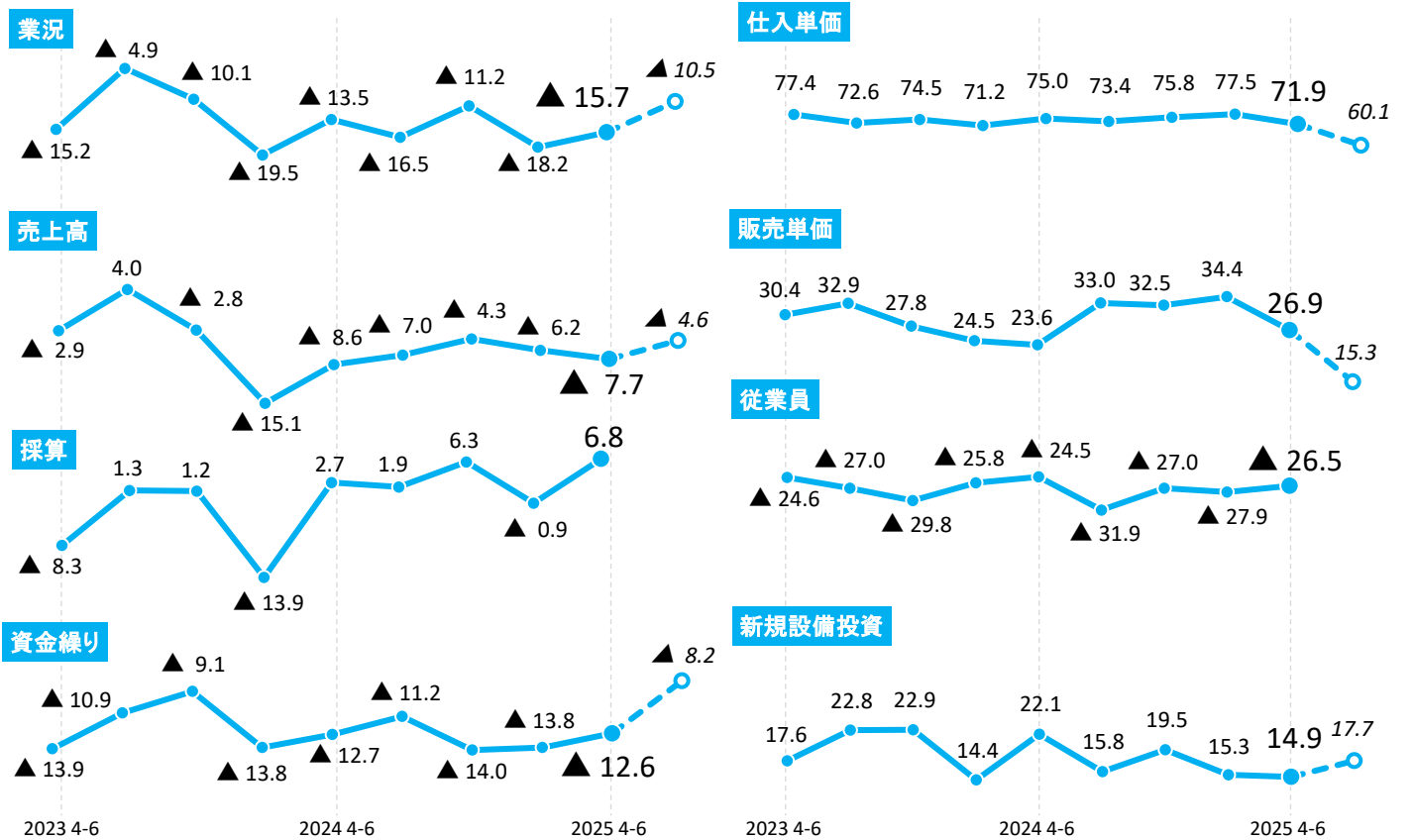
- ・現状は問題なく稼働しているが、徐々に設備が老朽化。今後不具合が起きた場合には投資するだけの余力に乏しく、先行き見通しが不透明な中でどうすればよいのか悩みの種である。(菓子組合)
- ・物価高騰やトランプ関税等の影響により、消費マインドの縮小による生活防衛意識が増大している。高価格帯の食品の需要が減少している。(食肉販売業)
- ・継続する物価上昇に伴い、人材確保・待遇改善を目的とし4月に例年以上の賃金アップを実施。更なる売上・利益確保が必要であるが、原材料・燃料・外注労務費等のコスト増が価格転嫁だけでは賄いきれない。(情報処理業)

■全産業D・I

	2023 4-6	2023 7-9	2023 10-12	2024 1-3	2024 4-6	2024 7-9	2024 10-12	2025 1-3	2025 4-6	2025 7-9(見通)
業況 (前年同期比)	▲ 15.2	▲ 4.9	▲ 10.1	▲ 19.5	▲ 13.5	▲ 16.5	▲ 11.2	▲ 18.2	▲ 15.7	▲ 10.5
売上高 (前年同期比)	▲ 2.9	4.0	▲ 2.8	▲ 15.1	▲ 8.6	▲ 7.0	▲ 4.3	▲ 6.2	▲ 7.7	▲ 4.6
採算 (今期の経常損益)	▲ 8.3	1.3	1.2	▲ 13.9	2.7	1.9	6.3	▲ 0.9	6.8	-
資金繰り (前年同期比)	▲ 13.9	▲ 10.9	▲ 9.1	▲ 13.8	▲ 12.7	▲ 11.2	▲ 14.0	▲ 13.8	▲ 12.6	▲ 8.2
仕入単価 (前年同期比)	77.4	72.6	74.5	71.2	75.0	73.4	75.8	77.5	71.9	60.1
販売単価 (前年同期比)	30.4	32.9	27.8	24.5	23.6	33.0	32.5	34.4	26.9	15.3
従業員 (今期の過不足)	▲ 24.6	▲ 27.0	▲ 29.8	▲ 25.8	▲ 24.5	▲ 31.9	▲ 27.0	▲ 27.9	▲ 26.5	-
新規設備投資した割合	17.6	22.8	22.9	14.4	22.1	15.8	19.5	15.3	14.9	17.7

※D・Iとは、各調査項目についての増加(好転・上昇・黒字)割合から減少(悪化・低下・赤字)割合を差し引いた値を示す。

○ 来期見通



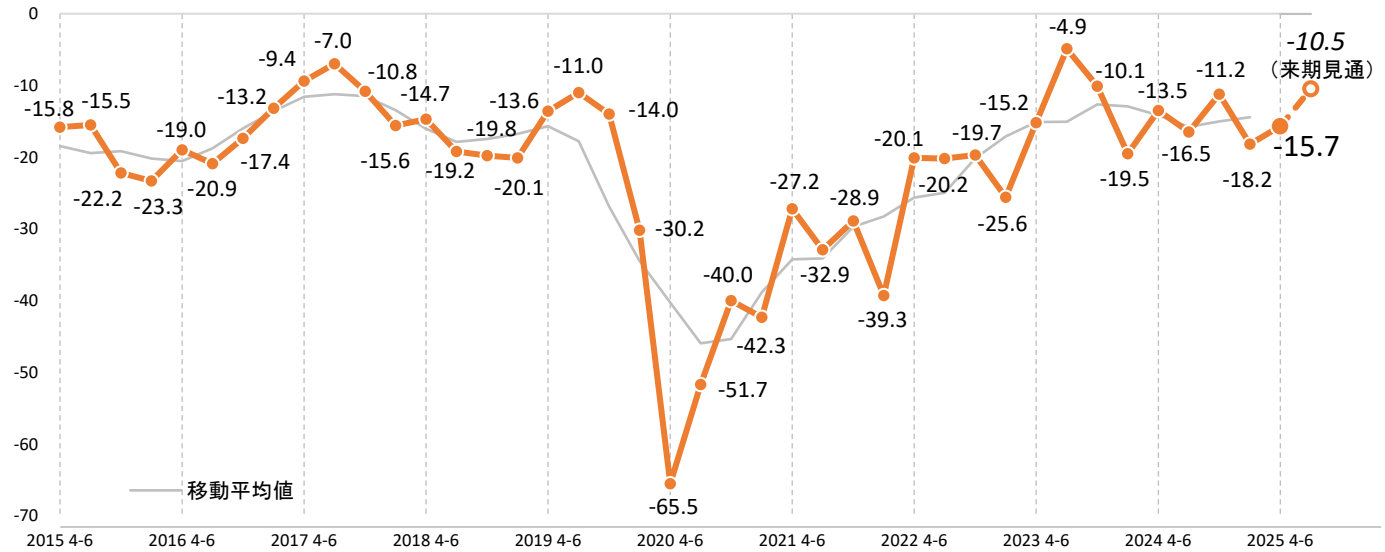
I. 業 況

1. 今期

前年同期比

(2024年4～6月期の水準と比較した今期の業況)

全業種平均D・I 《好転－悪化》



業種別D・I値

今回		内訳				前回
全業種	▲ 15.7	13.7%	56.9%	29.4%		▲ 18.2
製造	▲ 35.3	7.8%	49.1%	43.1%		▲ 37.5
建設	▲ 7.0	16.9%	59.2%	23.9%		▲ 19.5
卸売	▲ 21.0	8.8%	61.4%	29.8%		▲ 16.1
小売	▲ 5.9	16.2%	61.7%	22.1%		▲ 7.4
サービス	▲ 9.3	18.8%	53.1%	28.1%		▲ 10.8

■好転 □不変 ■悪化

前期比

(2025年1～3月期の水準と比較した今期の業況)

業種別D・I値

今回		内訳				前回
全業種	▲ 12.0	13.4%	61.2%	25.4%		▲ 18.4
製造	▲ 24.0	12.0%	52.0%	36.0%		▲ 33.3
建設	▲ 7.0	16.9%	59.2%	23.9%		▲ 15.3
卸売	▲ 21.0	5.3%	68.4%	26.3%		▲ 17.9
小売	0.0	15.2%	69.6%	15.2%		▲ 7.3
サービス	▲ 8.3	17.5%	56.7%	25.8%		▲ 18.1

■好転 □不変 ■悪化

今期の水準

(2025年4～6月期の水準)

業種別D・I値

	今回	内訳				前回
全業種	▲ 16.4	17.5%	48.6%		33.9%	▲ 19.9
製造	▲ 38.5	11.5%	38.5%		50.0%	▲ 38.6
建設	▲ 12.7	19.7%	47.9%		32.4%	▲ 11.0
卸売	▲ 14.0	15.8%	54.4%		29.8%	▲ 23.2
小売	▲ 1.4	22.1%	54.4%		23.5%	▲ 13.3
サービス	▲ 15.3	18.4%	47.9%		33.7%	▲ 13.5

■ 良い □ ふつう ■ 悪い

2. 来期

前年同期比

(2024年7～9月期の水準と比較した来期の見通し)

業種別D・I値

	今回	内訳				前回
全業種	▲ 10.5	12.6%	64.3%		23.1%	▲ 15.9
製造	▲ 28.5	8.2%	55.1%		36.7%	▲ 35.7
建設	▲ 9.8	12.7%	64.8%		22.5%	▲ 12.6
卸売	▲ 16.1	7.1%	69.7%		23.2%	▲ 21.5
小売	▲ 1.4	16.2%	66.2%		17.6%	▲ 13.2
サービス	3.2	18.8%	65.6%		15.6%	3.2

■ 好転 □ 不変 ■ 悪化

今期比

(2025年4～6月期の水準と比較した来期の見通し)

業種別D・I値

	今回	内訳				前回
全業種	▲ 9.1	14.3%	62.3%		23.4%	▲ 8.4
製造	▲ 27.1	10.4%	52.1%		37.5%	▲ 20.4
建設	▲ 13.0	11.6%	63.8%		24.6%	▲ 15.7
卸売	▲ 12.3	10.5%	66.7%		22.8%	▲ 7.6
小売	4.6	21.5%	61.6%		16.9%	4.7
サービス	2.2	17.4%	67.4%		15.2%	▲ 3.4

■ 好転 □ 不変 ■ 悪化

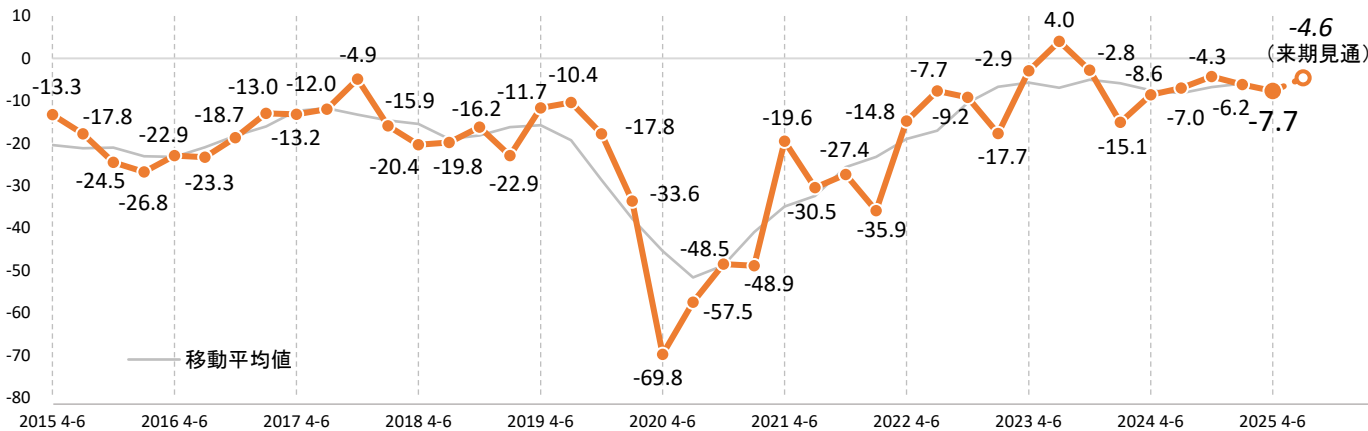
Ⅱ. 売上高

1. 今期

前年同期比

(2024年4～6月期の水準と比較した今期の売上高)

全業種平均D・I ≪増加－減少≫



業種別D・I値

	今回	内訳				前回
全業種	▲ 7.7	24.1%	44.1%	31.8%		▲ 6.2
製造	▲ 17.3	19.2%	44.3%	36.5%		▲ 1.8
建設	▲ 20.0	20.0%	40.0%	40.0%		▲ 21.9
卸売	▲ 15.8	15.8%	52.6%	31.6%		▲ 3.6
小売	10.3	33.8%	42.7%	23.5%		▲ 1.4
サービス	4.0	31.6%	40.8%	27.6%		▲ 2.1

■増加 □不変 ■減少

前期比

(2025年1～3月期の水準と比較した今期の売上高)

業種別D・I値

	今回	内訳				前回
全業種	0.6	31.4%	37.8%	30.8%		▲ 23.5
製造	▲ 7.7	32.7%	26.9%	40.4%		▲ 27.2
建設	▲ 8.6	24.3%	42.8%	32.9%		▲ 17.9
卸売	1.7	26.3%	49.1%	24.6%		▲ 35.8
小売	16.4	38.8%	38.8%	22.4%		▲ 18.9
サービス	1.0	34.7%	31.6%	33.7%		▲ 17.7

■増加 □不変 ■減少

2. 来期

前年同期比

(2024年7～9月期の水準と比較した来期の見通し)

業種別D・I値

	今回	内訳				前回
全業種	▲ 4.6	23.2%	49.0%	27.8%		▲ 8.2
製造	▲ 27.5	13.7%	45.1%	41.2%		▲ 21.4
建設	▲ 8.5	22.9%	45.7%	31.4%		▲ 9.7
卸売	3.5	26.3%	50.9%	22.8%		▲ 14.3
小売	7.3	29.4%	48.5%	22.1%		0.0
サービス	2.1	23.5%	55.1%	21.4%		4.2

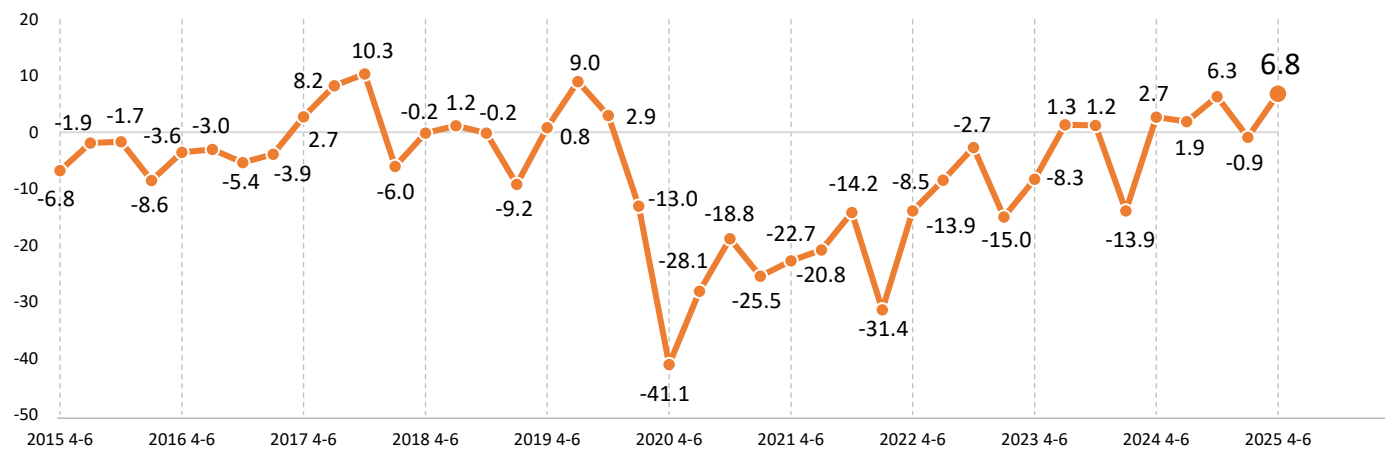
■増加 □不変 ■減少

Ⅲ. 採算(経常利益)

1. 今期

今期の水準	(2025年4～6月期の水準)
-------	-----------------

全業種平均D・I ≪ 黒字－赤字 ≫



業種別D・I値

	今回	内訳			前回
全業種	6.8	28.8%	49.2%	22.0%	▲ 0.9
製造	▲ 9.6	21.2%	48.0%	30.8%	▲ 14.0
建設	15.5	35.2%	45.1%	19.7%	9.6
卸売	3.5	26.3%	50.9%	22.8%	0.0
小売	13.2	33.8%	45.6%	20.6%	▲ 3.0
サービス	11.3	27.6%	56.1%	16.3%	3.1

■ 黒字 □ 収支トントン ■ 赤字

前年同期比	(2024年4～6月期の水準と比較した今期の採算)
-------	---------------------------

業種別D・I値

	今回	内訳			前回
全業種	▲ 17.5	13.6%	55.3%	31.1%	▲ 21.0
製造	▲ 34.6	9.6%	46.2%	44.2%	▲ 40.4
建設	▲ 16.9	12.7%	57.7%	29.6%	▲ 23.6
卸売	▲ 10.5	12.3%	64.9%	22.8%	▲ 18.5
小売	▲ 11.8	14.7%	58.8%	26.5%	▲ 11.6
サービス	▲ 13.5	18.8%	48.9%	32.3%	▲ 10.9

■ 好転 □ 不変 ■ 悪化

2. 来期

前年同期比	(2024年7～9月期の水準と比較した来期の見通し)
-------	----------------------------

業種別D・I値

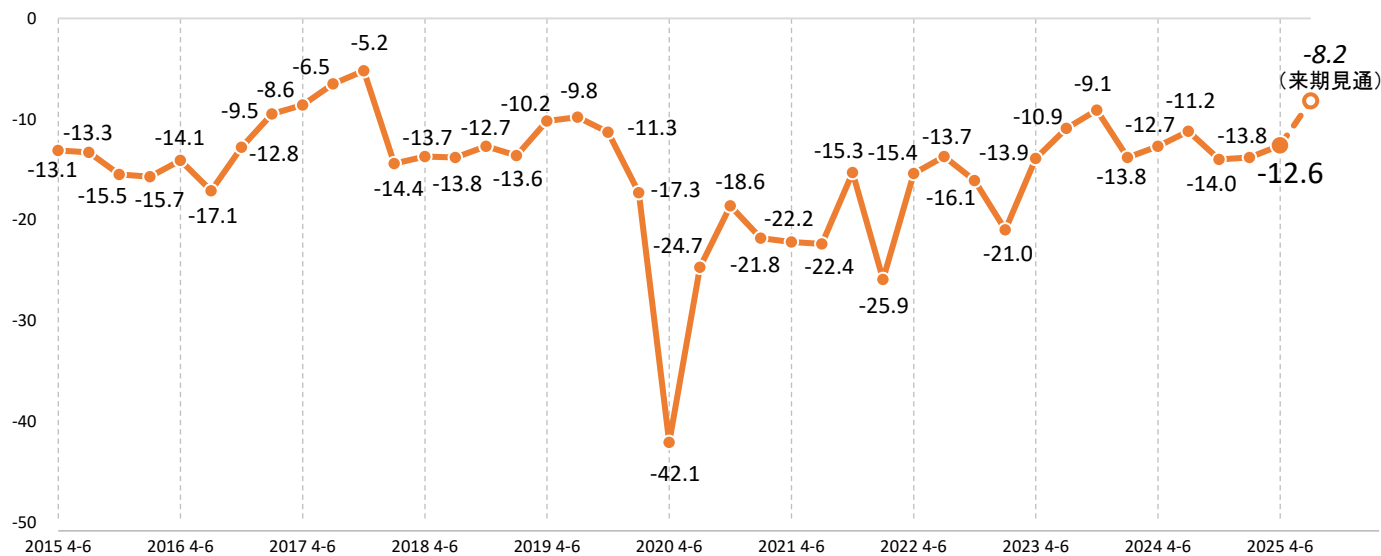
	今回	内訳			前回
全業種	▲ 13.0	12.2%	62.6%	25.2%	▲ 20.5
製造	▲ 21.6	9.8%	58.8%	31.4%	▲ 44.6
建設	▲ 14.0	8.5%	69.0%	22.5%	▲ 12.6
卸売	▲ 21.1	7.0%	64.9%	28.1%	▲ 23.6
小売	0.0	19.1%	61.8%	19.1%	▲ 8.7
サービス	▲ 8.3	16.7%	58.3%	25.0%	▲ 12.9

■ 好転 □ 不変 ■ 悪化

IV. 資金繰り

1. 今期

前年同期比 (2024年4～6月期の水準と比較した今期の資金繰り)



業種別D・I値

	今回	内訳				前回
全業種	▲ 12.6	8.1%		71.2%	20.7%	▲ 13.8
製造	▲ 19.3	3.8%		73.1%	23.1%	▲ 22.8
建設	▲ 5.6	9.9%		74.6%	15.5%	▲ 10.9
卸売	▲ 9.0	7.1%		76.8%	16.1%	▲ 16.7
小売	▲ 16.2	10.3%		63.2%	26.5%	▲ 10.1
サービス	▲ 12.7	9.6%		68.1%	22.3%	▲ 8.7

■好転 □不変 ■悪化

2. 来期

前年同期比 (2024年7～9月期の水準と比較した来期の見通し)

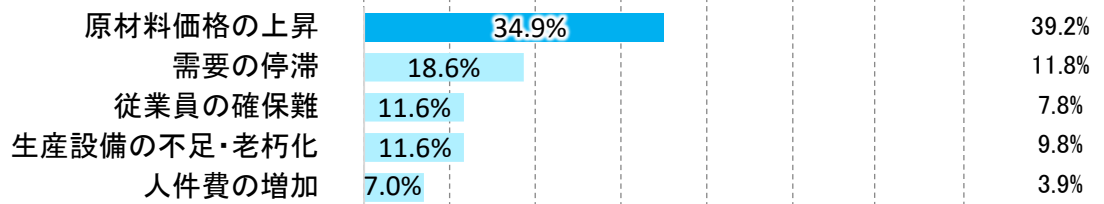
業種別D・I値

	今回	内訳				前回
全業種	▲ 8.2	7.7%		76.4%	15.9%	▲ 12.8
製造	▲ 17.7	3.9%		74.5%	21.6%	▲ 19.6
建設	▲ 2.8	8.5%		80.2%	11.3%	▲ 7.0
卸売	▲ 5.4	7.1%		80.4%	12.5%	▲ 20.4
小売	▲ 7.3	11.8%		69.1%	19.1%	▲ 14.5
サービス	▲ 7.5	7.4%		77.7%	14.9%	▲ 2.2

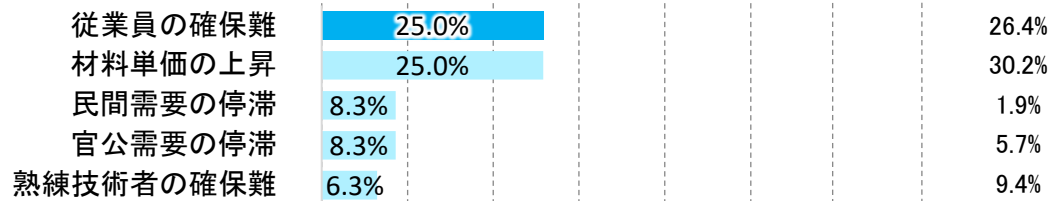
■好転 □不変 ■悪化

V. 経営上の問題点(上位5項目)

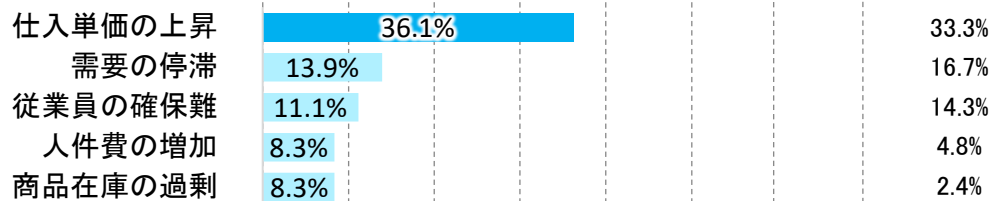
製造業



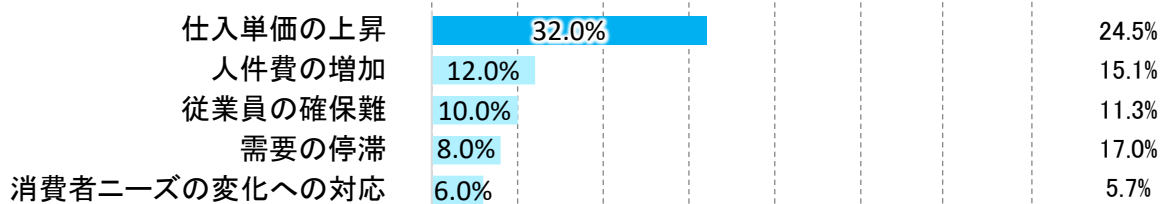
建設業



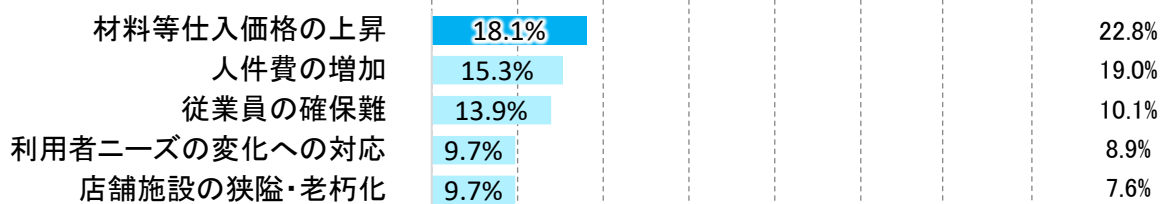
卸売業



小売業



サービス業



VI. 従業員の動向

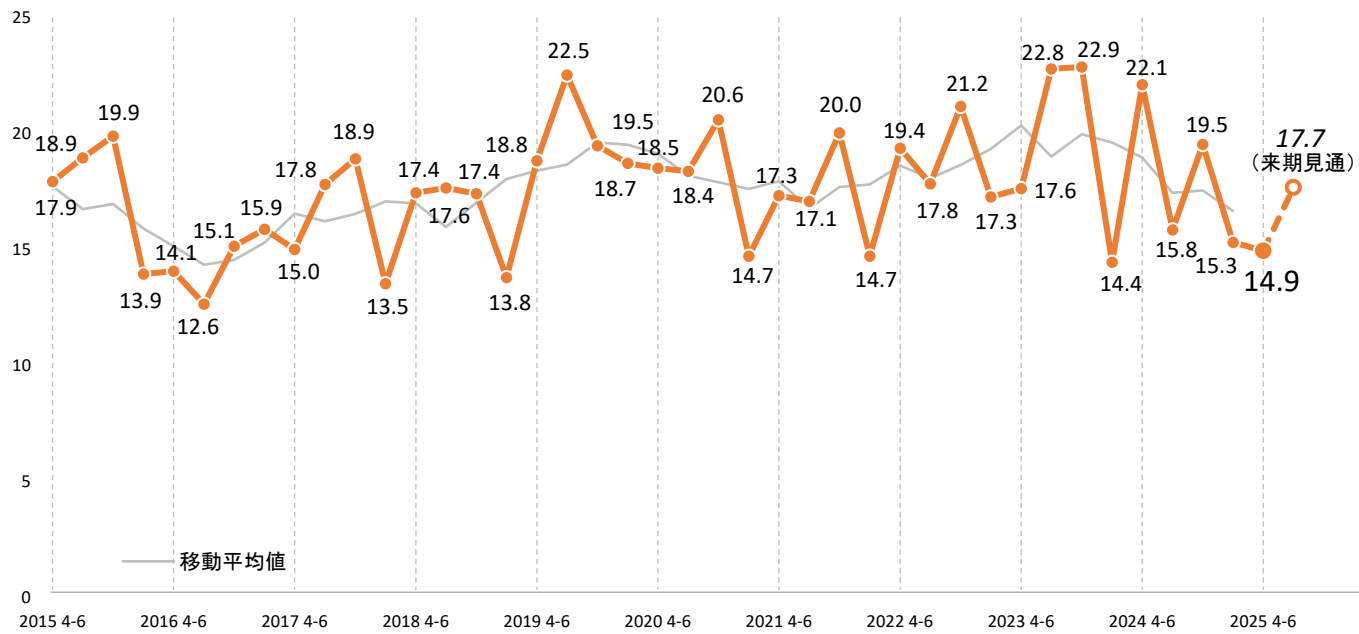
業種別D・I値

	今回	内訳			前回
全業種	▲ 26.5	3.1%	67.3%	29.6%	▲ 27.9
製造	▲ 28.0	6.0%	60.0%	34.0%	▲ 20.4
建設	▲ 42.8	2.9%	51.4%	45.7%	▲ 36.1
卸売	▲ 18.9	0.0%	81.1%	18.9%	▲ 22.6
小売	▲ 13.7	4.5%	77.3%	18.2%	▲ 28.1
サービス	▲ 28.7	2.3%	66.7%	31.0%	▲ 32.5

■ 過剰 □ 適正 ■ 不足

Ⅶ. 新規設備投資

新規設備投資実施の動向(全業種平均%)



1. 今期

	(単位%)					
	全業種	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業
実施した	14.9	13.5	21.1	14.0	11.8	14.3
土地	5.5	14.3	13.3	0.0	0.0	0.0
工場建物、建物、店舗	10.5	0.0	13.3	12.5	12.5	14.3
生産・販売・サービス設備、建設機械	22.7	57.1	13.3	0.0	0.0	42.9
車両運搬具	43.8	42.9	60.0	37.5	50.0	28.6
倉庫・駐車場等の付帯施設	17.9	0.0	0.0	37.5	37.5	14.3
OA機器	27.5	42.9	26.7	12.5	12.5	42.9
厚生施設	5.0	0.0	0.0	12.5	12.5	0.0
その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
実施していない	85.1	86.5	78.9	86.0	88.2	85.7

2. 来期

	(単位%)					
	全業種	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業
実施する	17.7	17.3	18.3	8.8	23.5	20.4
土地	5.6	0.0	23.1	0.0	0.0	5.0
工場建物、建物、店舗	10.6	0.0	15.4	0.0	12.5	25.0
生産・販売・サービス設備、建設機械	23.4	55.6	7.7	20.0	18.8	15.0
車両運搬具	23.1	22.2	30.8	20.0	12.5	30.0
倉庫・駐車場等の付帯施設	16.0	11.1	7.7	20.0	31.3	10.0
OA機器	31.5	22.2	53.8	20.0	31.3	30.0
厚生施設	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	11.0	0.0	7.7	20.0	12.5	15.0
実施しない	82.3	82.7	81.7	91.2	76.5	79.6

製造業

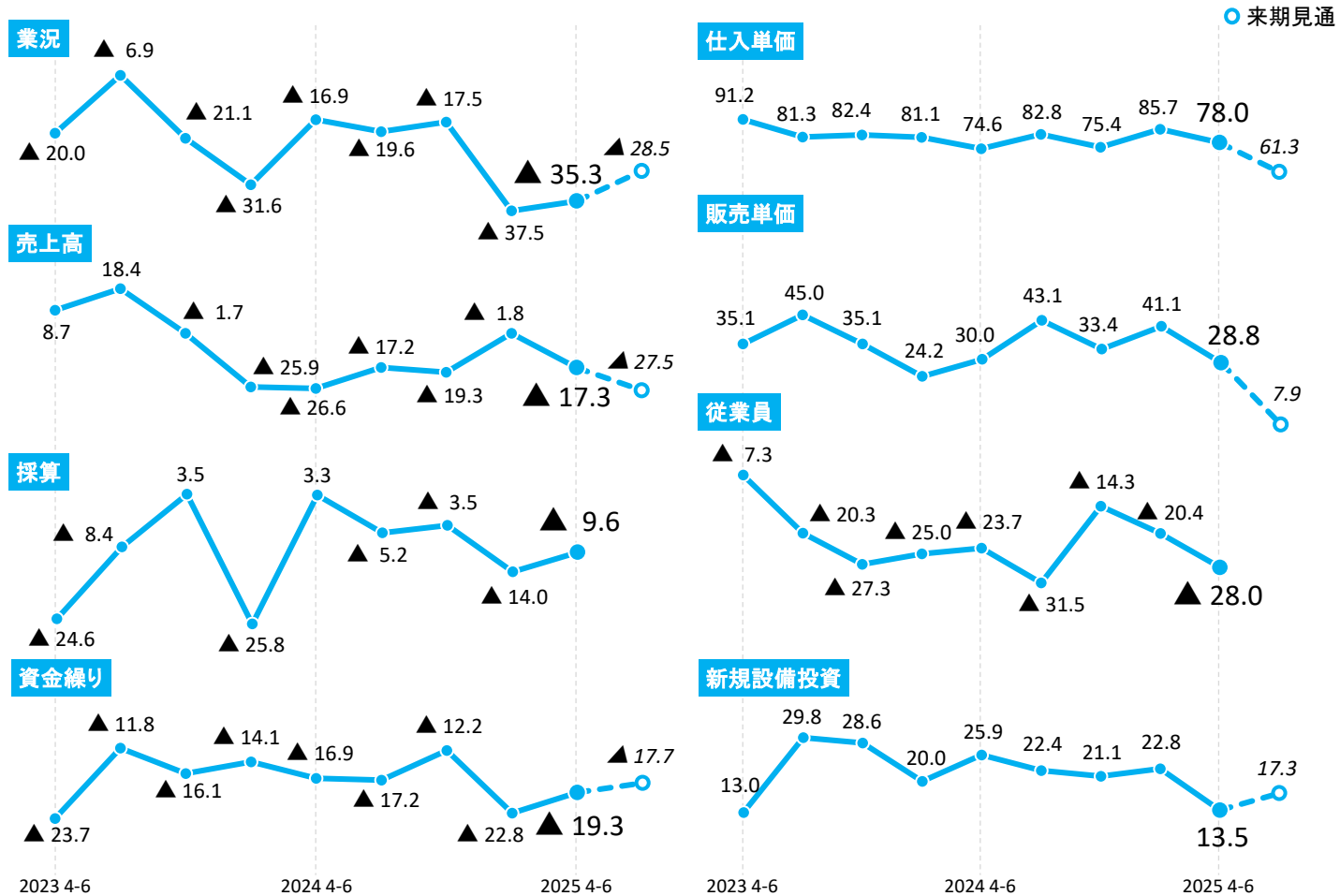
■主なコメント

- ・輸出入取引がなくトランプ関税の直接的な影響はないと考えているが、輸出企業の業績悪化で景気が後退する懸念があり、動向を注意深く見ていく必要がある。
(車両製造)
- ・これまでは資材費・人件費等のコストアップ分は取引先の協力でスムーズに価格転嫁できたが、そろそろ限界。今後は、メーカー側の生産性向上によるコストダウン等の自助努力が肝心と考えている。
(布製品製造)
- ・トランプ関税の影響がどの程度になるか見通せない状況。賃上げにある程度余力はあるものの、大手企業の水準まで引き上げしても、大手企業へ採られてしまい人手の確保が困難。
(その他の鉄鋼業)

■D・I

	2023 4-6	2023 7-9	2023 10-12	2024 1-3	2024 4-6	2024 7-9	2024 10-12	2025 1-3	2025 4-6	2025 7-9(見通)
業況 (前年同期比)	▲ 20.0	▲ 6.9	▲ 21.1	▲ 31.6	▲ 16.9	▲ 19.6	▲ 17.5	▲ 37.5	▲ 35.3	▲ 28.5
売上高 (前年同期比)	8.7	18.4	▲ 1.7	▲ 25.9	▲ 26.6	▲ 17.2	▲ 19.3	▲ 1.8	▲ 17.3	▲ 27.5
採算 (今期の経常損益)	▲ 24.6	▲ 8.4	3.5	▲ 25.8	3.3	▲ 5.2	▲ 3.5	▲ 14.0	▲ 9.6	-
資金繰り (前年同期比)	▲ 23.7	▲ 11.8	▲ 16.1	▲ 14.1	▲ 16.9	▲ 17.2	▲ 12.2	▲ 22.8	▲ 19.3	▲ 17.7
仕入単価 (前年同期比)	91.2	81.3	82.4	81.1	74.6	82.8	75.4	85.7	78.0	61.3
販売単価 (前年同期比)	35.1	45.0	35.1	24.2	30.0	43.1	33.4	41.1	28.8	7.9
従業員 (今期の過不足)	▲ 7.3	▲ 20.3	▲ 27.3	▲ 25.0	▲ 23.7	▲ 31.5	▲ 14.3	▲ 20.4	▲ 28.0	-
新規設備投資した割合	13.0	29.8	28.6	20.0	25.9	22.4	21.1	22.8	13.5	17.3

※D・Iとは、各調査項目についての増加(好転・上昇・黒字)割合から減少(悪化・低下・赤字)割合を差し引いた値を示す。



建設業

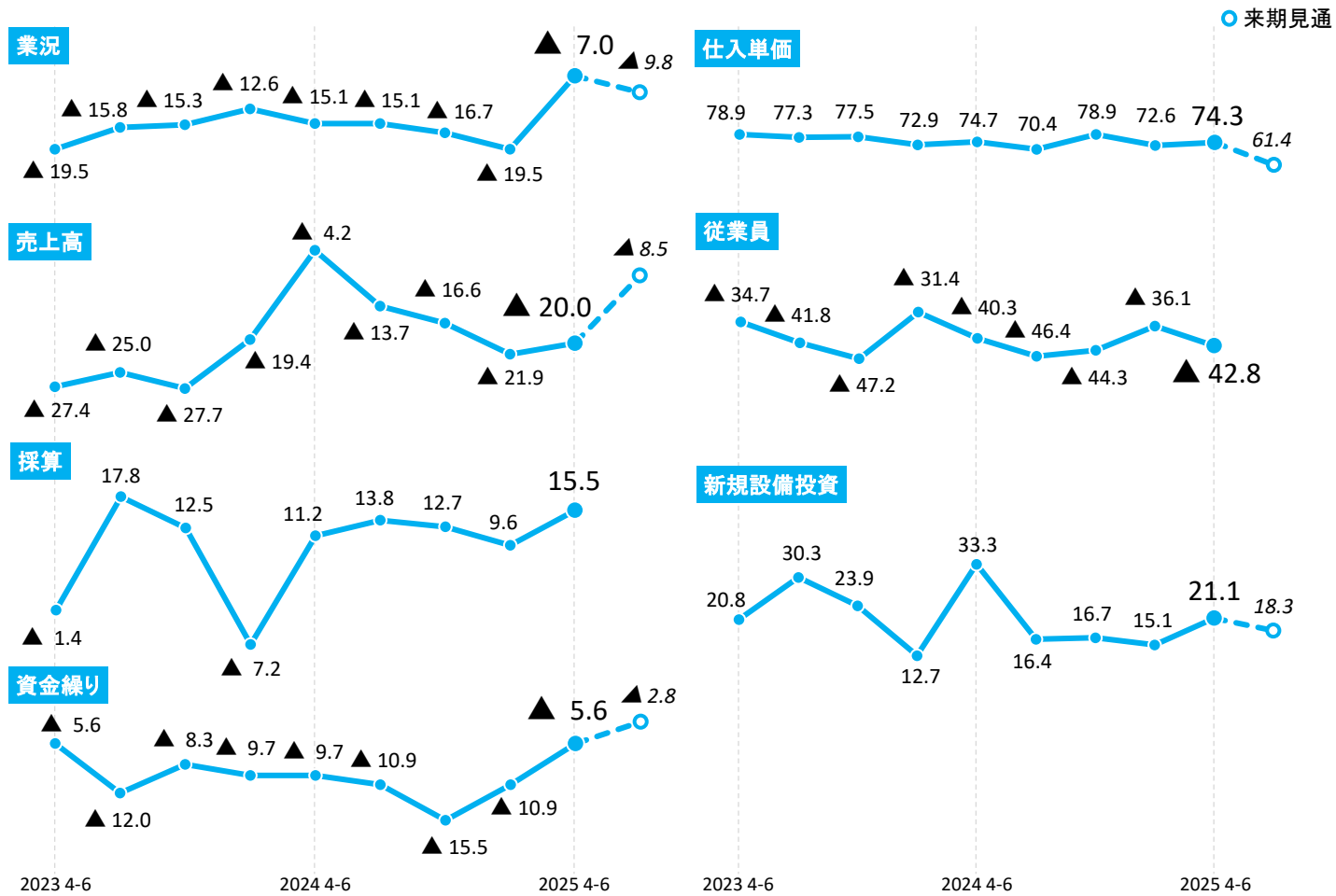
■主なコメント

- ・新築・リノベーションは法改正（建築基準法改正による省エネ基準の適合義務化等）の影響あり、必然的に高額になるため販売に工夫が必要。（建築業）
- ・資機材の価格高騰は続いており、適切なスライド条鋼の適用等による価格転嫁が必要。労務費についても、改正品確法の規定に基づき、適正にいきわたる仕組みの工夫が必要と考える。（土木建築工事業）
- ・ガソリン価格の高騰によりすべての物流コストが上がっている。利益の見通しが立たないため人件費の拡充ができない。数年後には定年退職者が多数出る予定にあるが、新規採用できる状況になく先行きが不透明。（ゼネコン）

■D・I

	2023 4-6	2023 7-9	2023 10-12	2024 1-3	2024 4-6	2024 7-9	2024 10-12	2025 1-3	2025 4-6	2025 7-9(見通)
業況（前年同期比）	▲ 19.5	▲ 15.8	▲ 15.3	▲ 12.6	▲ 15.1	▲ 15.1	▲ 16.7	▲ 19.5	▲ 7.0	▲ 9.8
売上高（前年同期比）	▲ 27.4	▲ 25.0	▲ 27.7	▲ 19.4	▲ 4.2	▲ 13.7	▲ 16.6	▲ 21.9	▲ 20.0	▲ 8.5
採算（今期の経常損益）	▲ 1.4	17.8	12.5	▲ 7.2	11.2	13.8	12.7	9.6	15.5	-
資金繰り（前年同期比）	▲ 5.6	▲ 12.0	▲ 8.3	▲ 9.7	▲ 9.7	▲ 10.9	▲ 15.5	▲ 10.9	▲ 5.6	▲ 2.8
仕入単価（前年同期比）	78.9	77.3	77.5	72.9	74.7	70.4	78.9	72.6	74.3	61.4
販売単価（前年同期比）		-	-	-	-	-	-	-	-	-
従業員（今期の過不足）	▲ 34.7	▲ 41.8	▲ 47.2	▲ 31.4	▲ 40.3	▲ 46.4	▲ 44.3	▲ 36.1	▲ 42.8	-
新規設備投資した割合	20.8	30.3	23.9	12.7	33.3	16.4	16.7	15.1	21.1	18.3

※D・Iとは、各調査項目についての増加（好転・上昇・黒字）割合から減少（悪化・低下・赤字）割合を差し引いた値を示す。



卸売業

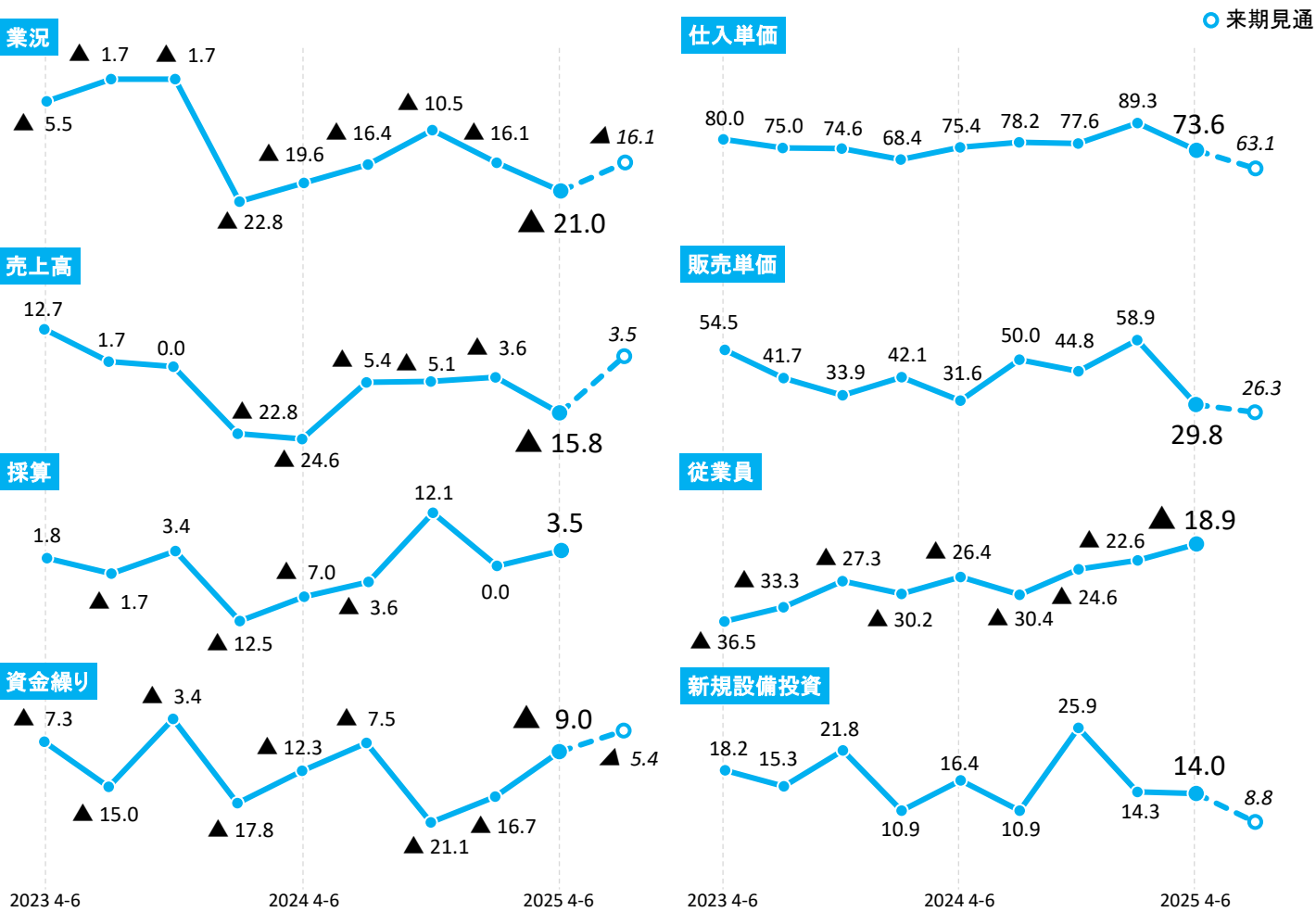
■主なコメント

- ・インバウンド、国内観光客の入り込み増加に伴う温泉ホテル業界の業績向上により、景況感はよくなっている。（酒 屋）
- ・大手企業との賃金格差が広がり、大卒新入社員の採用は期待できない。それでも最低賃金上昇等によるペースアップは毎年行わなければならない、人件費がかなり上昇している。（資材卸売）
- ・建築工事の着工数が年々減少しており販売数に影響が出ている。土木工事についても一定数の発注数はうかがえるが、復旧工事等があったピーク時と比較すると動きはとても鈍い。（建築資材卸売）

■D・I

	2023 4-6	2023 7-9	2023 10-12	2024 1-3	2024 4-6	2024 7-9	2024 10-12	2025 1-3	2025 4-6	2025 7-9(見通)
業況 (前年同期比)	▲ 5.5	▲ 1.7	▲ 1.7	▲ 22.8	▲ 19.6	▲ 16.4	▲ 10.5	▲ 16.1	▲ 21.0	▲ 16.1
売上高 (前年同期比)	12.7	1.7	0.0	▲ 22.8	▲ 24.6	▲ 5.4	▲ 5.1	▲ 3.6	▲ 15.8	3.5
採算 (今期の経常損益)	1.8	▲ 1.7	3.4	▲ 12.5	▲ 7.0	▲ 3.6	12.1	0.0	3.5	-
資金繰り (前年同期比)	▲ 7.3	▲ 15.0	▲ 3.4	▲ 17.8	▲ 12.3	▲ 7.5	▲ 21.1	▲ 16.7	▲ 9.0	▲ 5.4
仕入単価 (前年同期比)	80.0	75.0	74.6	68.4	75.4	78.2	77.6	89.3	73.6	63.1
販売単価 (前年同期比)	54.5	41.7	33.9	42.1	31.6	50.0	44.8	58.9	29.8	26.3
従業員 (今期の過不足)	▲ 36.5	▲ 33.3	▲ 27.3	▲ 30.2	▲ 26.4	▲ 30.4	▲ 24.6	▲ 22.6	▲ 18.9	-
新規設備投資した割合	18.2	15.3	21.8	10.9	16.4	10.9	25.9	14.3	14.0	8.8

※D・Iとは、各調査項目についての増加(好転・上昇・黒字)割合から減少(悪化・低下・赤字)割合を差し引いた値を示す。



小売業

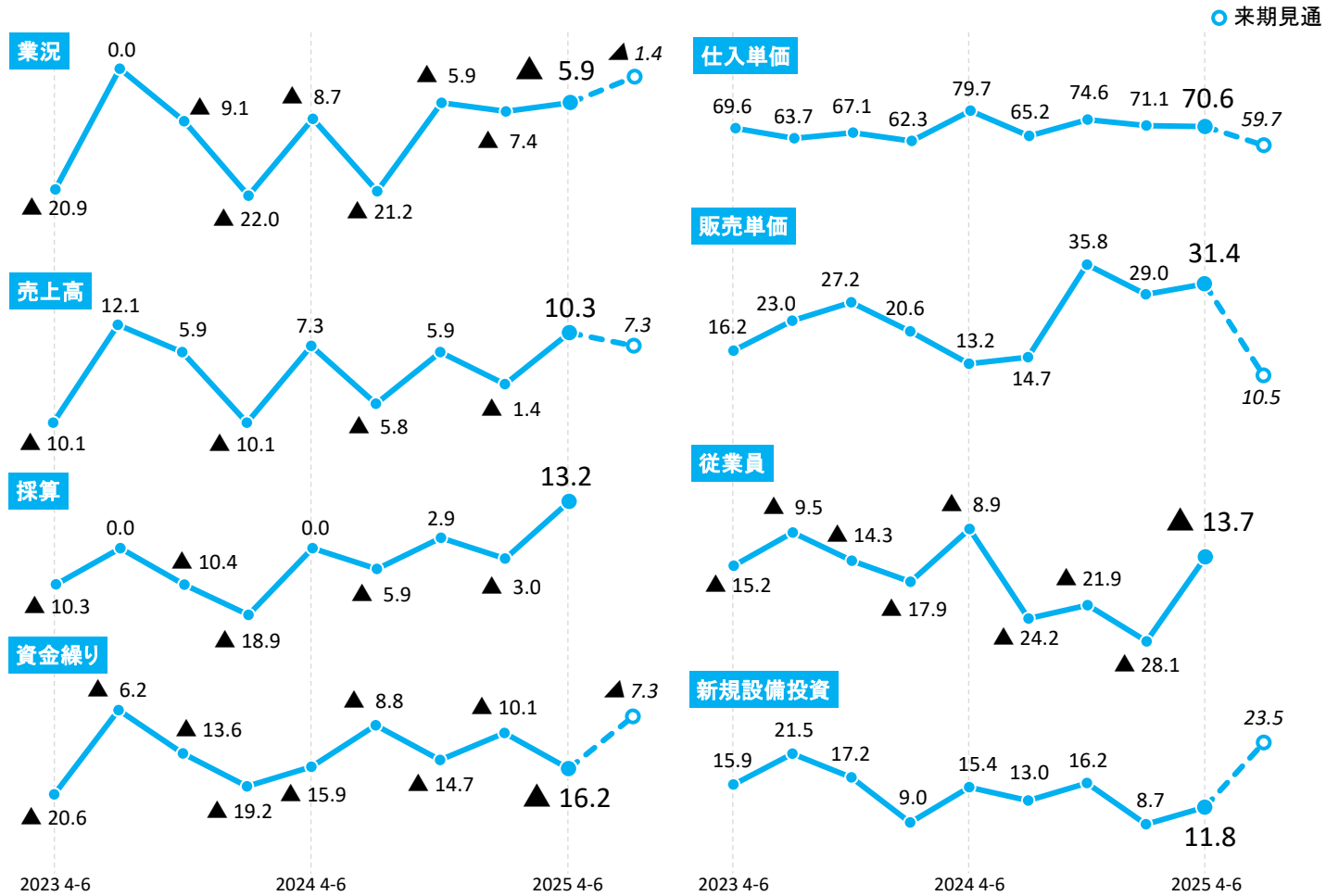
■主なコメント

- ・商店街は数えるほどの店舗しか営業しておらず非常に寂しい。長引く物価高騰の影響から、消費者の買い物意欲も低下している。厳しい状況が続くが、何とか頑張っていくしかない。(商店街)
- ・光熱費が大幅に値上がりし各テナントへの値上げを要請しているものの、値上げ分すべてをまかなえる状況にない。建物の老朽化に伴う改修工事費負担、人材確保面から危機感を感じている。(百貨店)
- ・足元での仕入価格は落ち着いている。価格転嫁により売上は増加したものの、経費等の増加が大きく影響し、業況好転に繋がっていない。(家電販売)

■D・I

	2023 4-6	2023 7-9	2023 10-12	2024 1-3	2024 4-6	2024 7-9	2024 10-12	2025 1-3	2025 4-6	2025 7-9(見通)
業況(前年同期比)	▲ 20.9	0.0	▲ 9.1	▲ 22.0	▲ 8.7	▲ 21.2	▲ 5.9	▲ 7.4	▲ 5.9	▲ 1.4
売上高(前年同期比)	▲ 10.1	12.1	5.9	▲ 10.1	7.3	▲ 5.8	5.9	▲ 1.4	10.3	7.3
採算(今期の経常損益)	▲ 10.3	0.0	▲ 10.4	▲ 18.9	0.0	▲ 5.9	2.9	▲ 3.0	13.2	-
資金繰り(前年同期比)	▲ 20.6	▲ 6.2	▲ 13.6	▲ 19.2	▲ 15.9	▲ 8.8	▲ 14.7	▲ 10.1	▲ 16.2	▲ 7.3
仕入単価(前年同期比)	69.6	63.7	67.1	62.3	79.7	65.2	74.6	71.1	70.6	59.7
販売単価(前年同期比)	16.2	23.0	27.2	20.6	13.2	14.7	35.8	29.0	31.4	10.5
従業員(今期の過不足)	▲ 15.2	▲ 9.5	▲ 14.3	▲ 17.9	▲ 8.9	▲ 24.2	▲ 21.9	▲ 28.1	▲ 13.7	-
新規設備投資した割合	15.9	21.5	17.2	9.0	15.4	13.0	16.2	8.7	11.8	23.5

※D・Iとは、各調査項目についての増加(好転・上昇・黒字)割合から減少(悪化・低下・赤字)割合を差し引いた値を示す。



サービス業

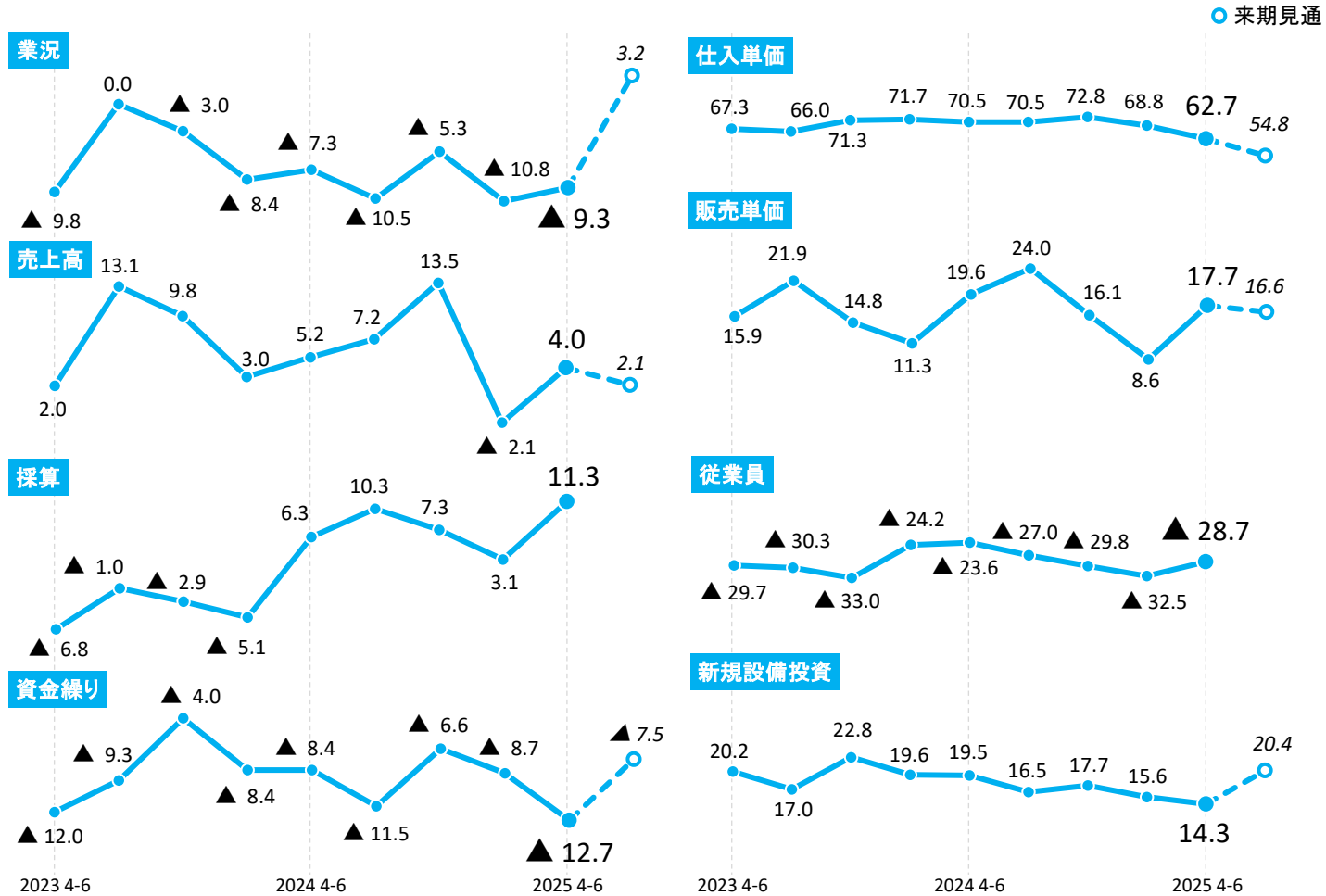
■主なコメント

- ・売上はある程度回復も仕入単価の上昇は続いており、資金繰りは厳しく何とかやり繰りしながら営業している。
先行きは不透明な部分が多く、厳しい状況はしばらく続くと思われる。 (クリーニング協会)
- ・価格転嫁に関し、元請への単価引き上げ交渉はできるところはやっているが、すべての取引先が応じてくれるわけではない。
(運送業)
- ・運転手の高齢化、乗客減少。市の路線での赤字は市が補填してくれているが、運転手の処遇改善には至らない。
運転手は使命感のみで頑張っている。 (バス事業)

■D・I

	2023 4-6	2023 7-9	2023 10-12	2024 1-3	2024 4-6	2024 7-9	2024 10-12	2025 1-3	2025 4-6	2025 7-9(見通)
業況 (前年同期比)	▲ 9.8	0.0	▲ 3.0	▲ 8.4	▲ 7.3	▲ 10.5	▲ 5.3	▲ 10.8	▲ 9.3	3.2
売上高 (前年同期比)	2.0	13.1	9.8	3.0	5.2	7.2	13.5	▲ 2.1	4.0	2.1
採算 (今期の経常損益)	▲ 6.8	▲ 1.0	▲ 2.9	▲ 5.1	6.3	10.3	7.3	3.1	11.3	-
資金繰り (前年同期比)	▲ 12.0	▲ 9.3	▲ 4.0	▲ 8.4	▲ 8.4	▲ 11.5	▲ 6.6	▲ 8.7	▲ 12.7	▲ 7.5
仕入単価 (前年同期比)	67.3	66.0	71.3	71.7	70.5	70.5	72.8	68.8	62.7	54.8
販売単価 (前年同期比)	15.9	21.9	14.8	11.3	19.6	24.0	16.1	8.6	17.7	16.6
従業員 (今期の過不足)	▲ 29.7	▲ 30.3	▲ 33.0	▲ 24.2	▲ 23.6	▲ 27.0	▲ 29.8	▲ 32.5	▲ 28.7	-
新規設備投資した割合	20.2	17.0	22.8	19.6	19.5	16.5	17.7	15.6	14.3	20.4

※D・Iとは、各調査項目についての増加(好転・上昇・黒字)割合から減少(悪化・低下・赤字)割合を差し引いた値を示す。



VIII. 調査要領

1. 調査時点及び調査対象期間

- (1) 調査時点2025年6月
- (2) 調査対象期間2025年4～6月期実績及び2025年7～9月期見通し

2. 調査対象

- (1) 中小企業景況調査
- 「製造業」、「建設業」については、資本金3億円以下、又は従業員300人以下の企業、
「卸売業」については、資本金1億円以下、または従業員100人以下の企業、
「小売業」については、資本金5千万円以下、または従業員50人以下の企業、
「サービス業」については、資本金5千万円以下、または従業員100人以下の企業を対象とした。

来期は新;

- (2) 業界動向調査
- 道内各地商工会議所が地域の中小企業者との相談等により情報収集した特徴的事例。
また、各業界組合・企業に対し独自に聞き取り調査を実施し、生の声を収集した。

3. 調査地域及び調査方法

全道商工会議所地域の中小企業に対しアンケート調査を実施(中小企業景況調査)
全道商工会議所を通じて地域の業界・組合等へヒアリング調査を実施(業界動向調査)

4. 業種別・規模別回答状況(社数)

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	合計
小規模	40	55	39	58	72	264
中規模	12	16	18	10	26	82
合計	52	71	57	68	98	346
構成比	15.0%	20.5%	16.5%	19.7%	27.3%	100.0%

〈業界動向調査〉

ヒアリング先

製造業 40社、建設業 34社、卸売業 23社、
小売業 29社、サービス業 44社 合計 170社

■過去の調査結果はコチラ



【URL】 <https://www.hokkaido.cci.or.jp/demand/research/>

D・Iとは…

本調査結果中の「D・I」とある記号は、ディフュージョン・インデックス(Diffusion Index)の略で、各調査項目についての増加(好転・上昇)企業割合から減少(悪化・低下)企業割合を差引いた値(景気動向指数)を示す。